

地域	東京都 武蔵野市	認定日	平成21年6月29日	通巻番号	3 - 21 - 051
----	----------	-----	------------	------	--------------

ITなどの新技術を活用した生産や販売の実現

複層林を育てる産地直送「総ひのき木造住宅」販売システム開発

間伐B・C材、葉、皮から住宅用資材を開発、「総ひのき住宅は高い」を払拭して売上拡大！

連携体

農林漁業者 加子母森林組合（協同組合）

間伐B材C材、枝葉の住宅使用材を開発することで、歩留まり向上を実現。外材や集成材よりずっと安く住宅材に使用できることを実証。ひのきを売って儲けるというだけでなく、森を守り育てていくための“複層林整備”を推進する。

中小企業者 (株)丸二（識別工事業）

間伐、製材、プレカット、現場直送・施工、引渡し検査、アフターサービスを実施する「森林ツアー」を企画。山村地域との交流により、森林資源の尊さを重視した販売システムを構築し、付加価値向上を目指す。

連携参加者

名古屋大学・岐阜県森林文化アカデミー・かしもひのき建築(協)（協同組合）
 ・(株)オルタナ（印刷・同関連業）・今泉建築設計事務所・(株)クレア・(株)新
 ・(株)オークジャパン（以上、技術サービス業）

サポート機関等

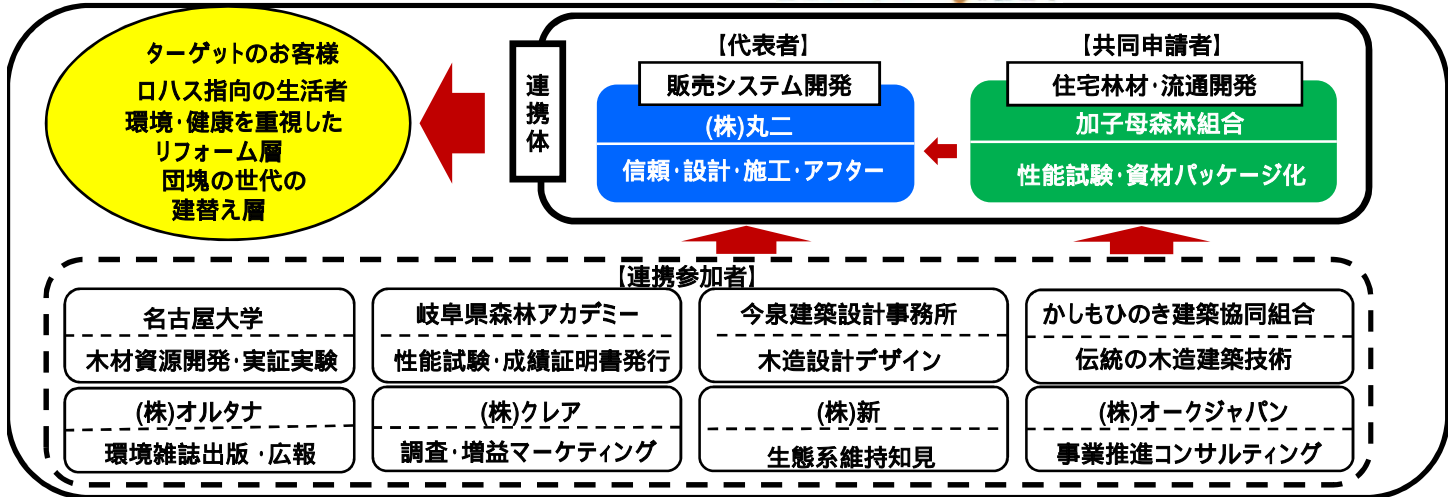
地域活性化支援事務局 多摩信用金庫

連携の経緯

RC（鉄筋コンクリート）から、セミナー・コミュニティづくりのノウハウを活かして木造住宅進出をする(株)丸二が、商品開発型増益を求めていた加子母森林組合の「まるごと総ひのき」開発で、連携新事業を開始。

連携に当たっての課題や工夫等

他社との優位性をいかに市場に告知するかが課題。従来の背広営業マン、豪華なパンフレット、展示場を廃し、教育されたリフォーム現場員と、会員化手法を営業の強みとする。加子母の資源やふるさとの良さを訴求するとともに、新メディアの開発、フォーラムも積極的に行って価格透明性も実証していく。



連携による効果

農林漁業者 3年で1,500万円の売上高増加、間伐材の高付加価値化、複層林整備の推進

間伐材1本の付加価値を向上させるとともに、複層林整備に雇用を5名創出し、全国産直住宅のビジネスモデルを確立する。

中小企業者 3年で1億7,000万円の売上高増加、純国産・産直住宅の提供

新規事業・新ブランド「総ひのき健康住宅」を確立させ、森林ツアー・山村交流実施、低炭素社会づくりにも貢献していく。

代表企業の連絡先

企業等名：株式会社丸二
 TEL：0422-21-3211
 E-mail：watatomo@maruni-wave.co.jp

所在地：東京都武蔵野市吉祥寺本町1-35-1
 FAX：0422-22-6611
 ホームページ：http://www.maruni-wave.co.jp/